

久留米市
障害者基幹相談支援センター
H30年度報告会

令和元年7月29日（月）

久留米市地域生活支援協議会全体会

くるっほ
ほい!



障害者基幹相談支援センターとは…

委託相談

- ▶ 総合的、専門的な相談支援
- ▶ 権利擁護、虐待防止の推進

主に当事者・家族を対象

基幹相談

- ▶ 相談支援事業所のバックアップ
- ▶ サービス等利用計画の推進
- ▶ 地域移行・定着の促進
- ▶ 地域づくり
- ▶ 地域生活支援協議会の運営

主に事業者・関係者を対象

平成28年7月から久留米市内4ヶ所に開設しました

御井・合川・小森野・宮の陣・北野・弓削・大城・金島・西国分・東国分
荘島・日吉・篠山・南薫・長門石・京町・鳥飼・金丸

城島・下田・青木
江上・浮島・犬塚・三潴・
西牟田・荒木・安武・大善寺



船越・水分・柴刈・川会・
竹野・水縄・田主丸・山川・
山本・草野・大橋・善導寺

南・津福・上津・青峰・高良内

委託相談

総合的、専門的な相談支援

- ・ 障害者手帳の取得の方法を教えてください
- ・ 私が使える障害福祉サービスはどんなものがあるの？
- ・ 障害福祉サービスって何があるの？
- ・ 親亡き後の生活が不安

権利擁護、虐待防止の推進

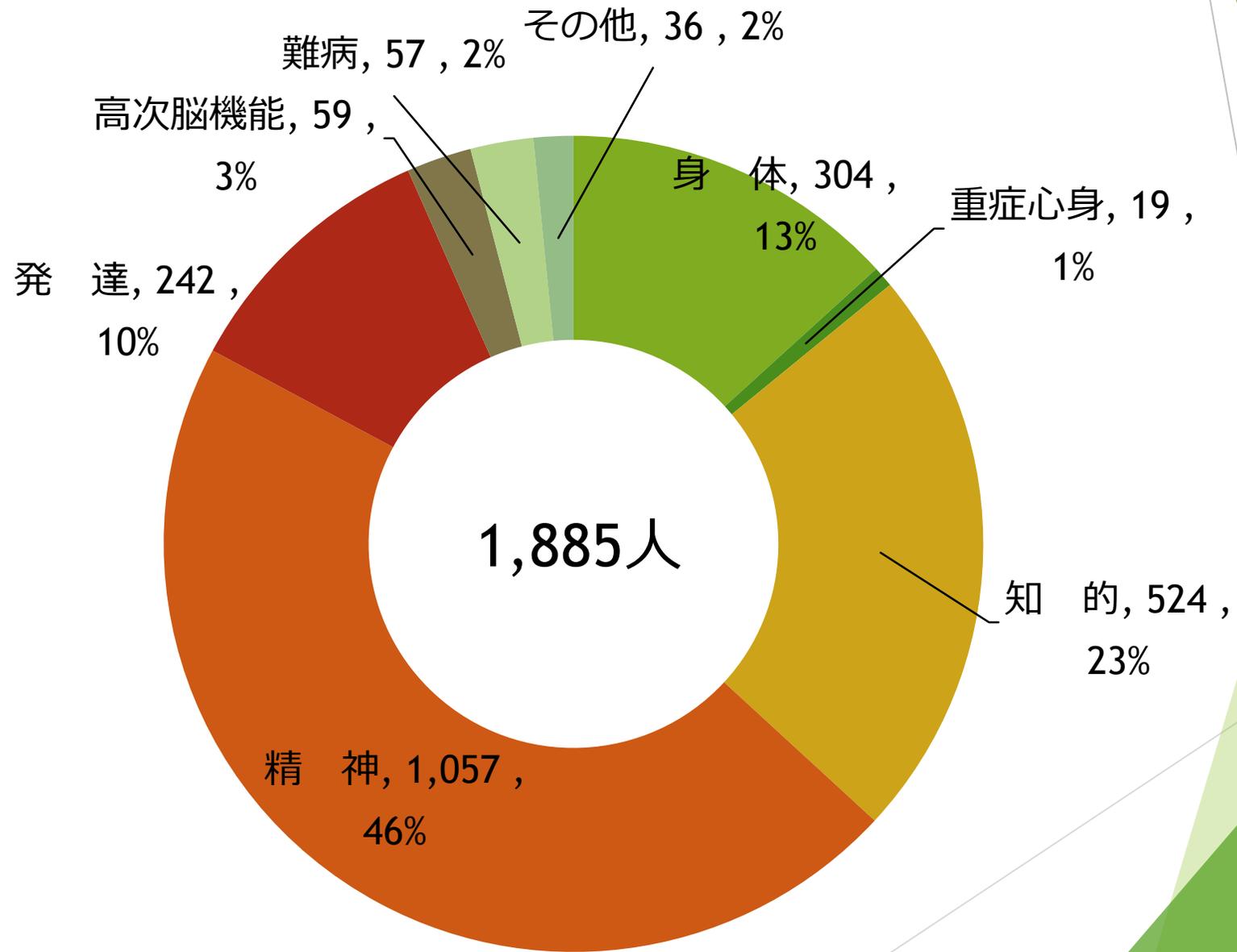
- ・ お金の管理に不安があるけど、何かよい方法はないかな？
- ・ 成年後見制度を利用するにはどうしたらいいの？

相談件数・相談項目・相談方法 関係機関との連携調整 について

4基幹合計

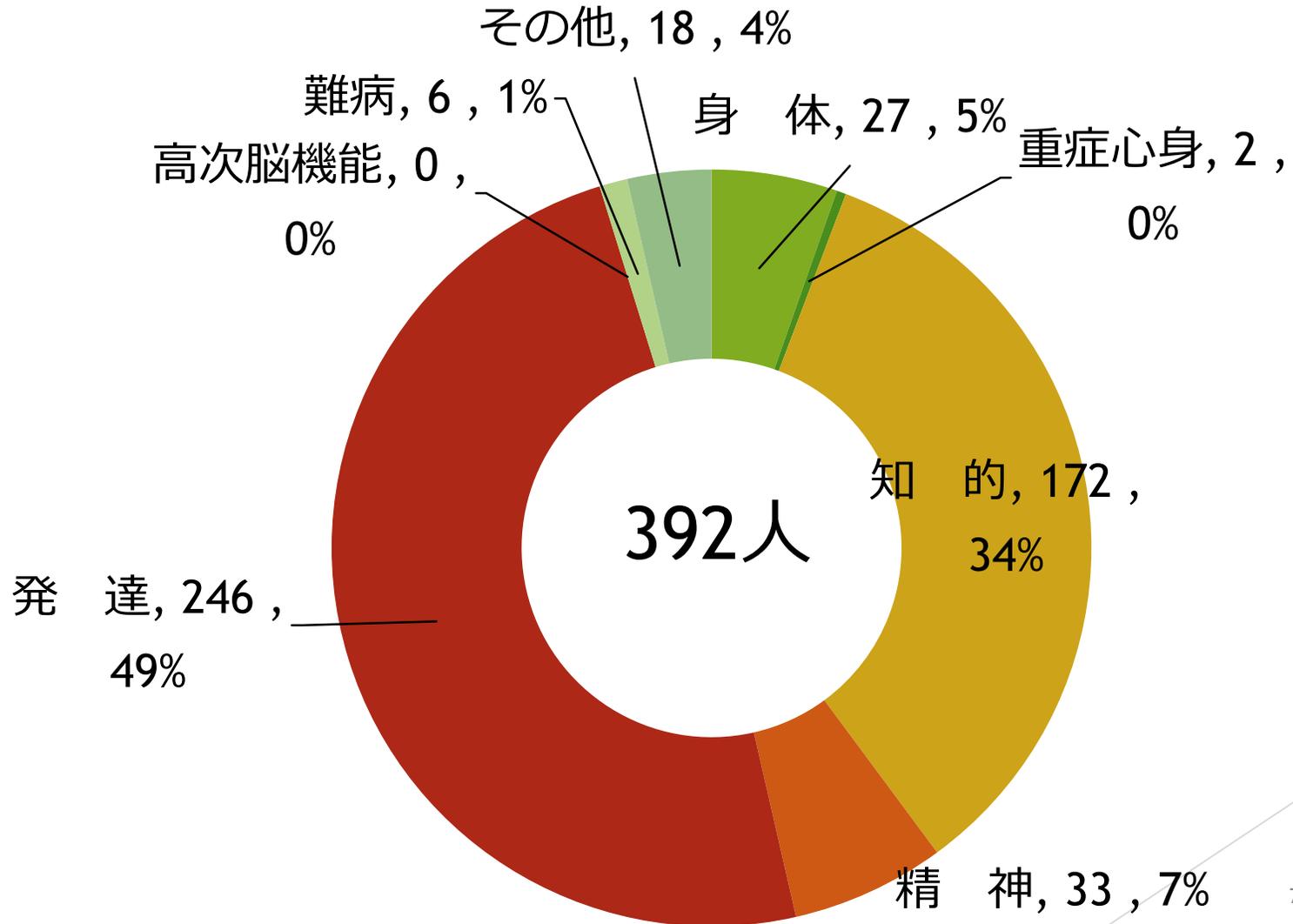


実利用者数【大人】

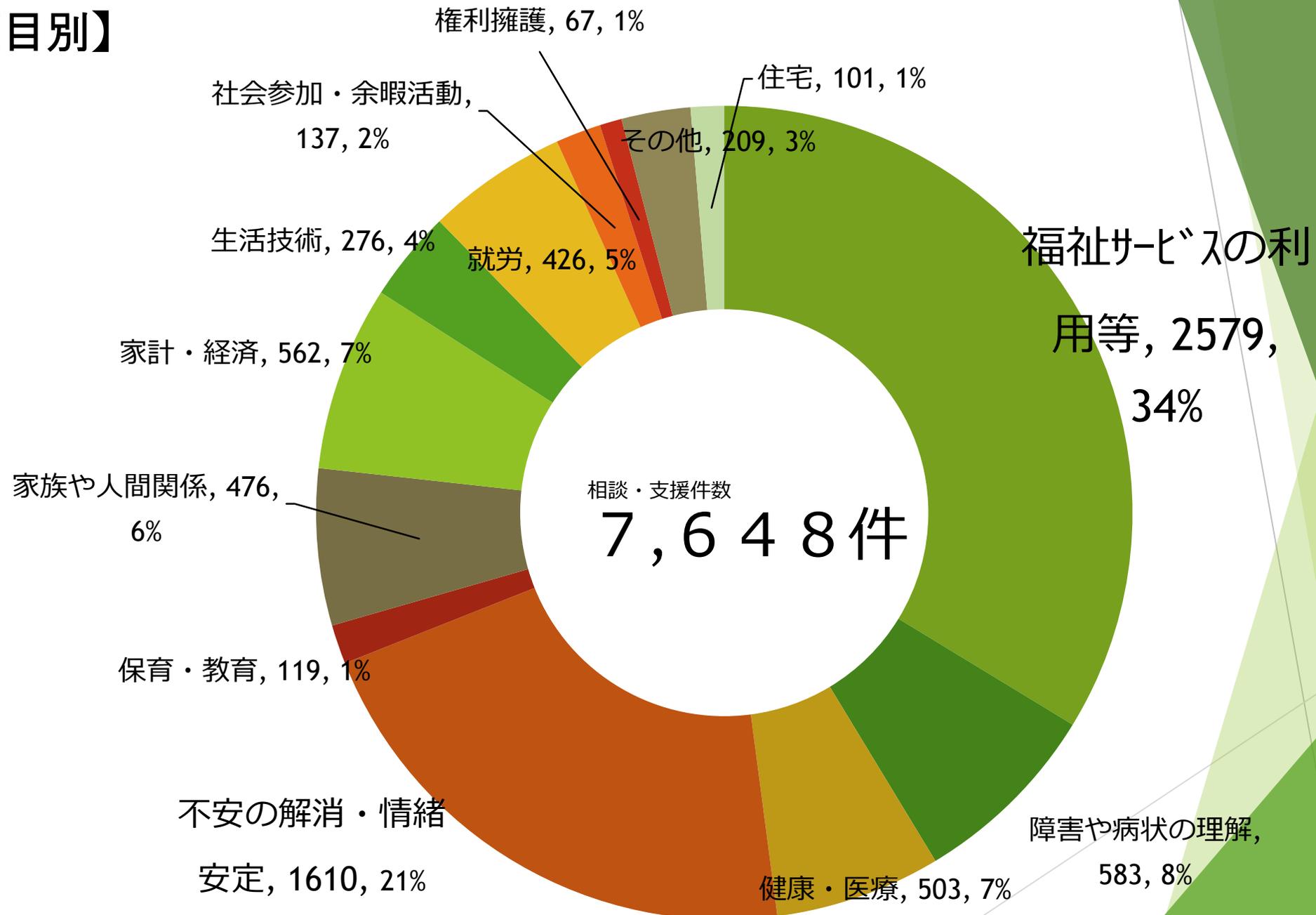


実利用者数【児童】

実利用者数【児童】



【相談項目別】



権利擁護、虐待の防止について

～主な関係機関～

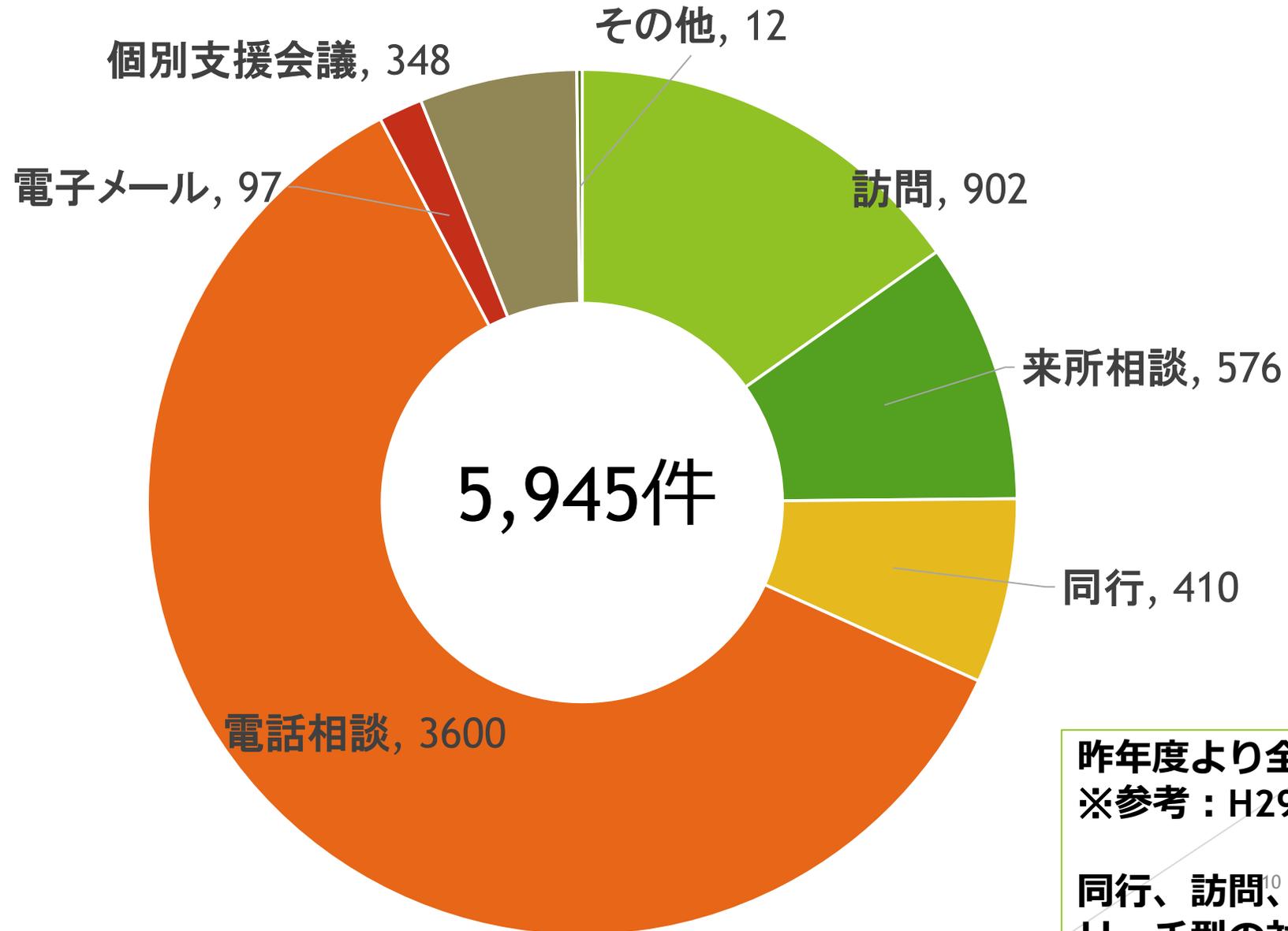
◎成年後見対応(141件)・・・医療機関・家庭裁判所・成年後見人・成年後見センター・
相談支援事業所・障害者福祉課・包括支援センター 等

◎虐待事例対応(107件)・・・医療機関・警察・児童相談所・相談支援事業所・
障害者福祉課・家庭子ども相談課・施設入所支援事業所 等

◎差別解消対応(3件)・・・地域住民・民生委員・精神科病院 等

*事例重複あり

【相談方法内訳】

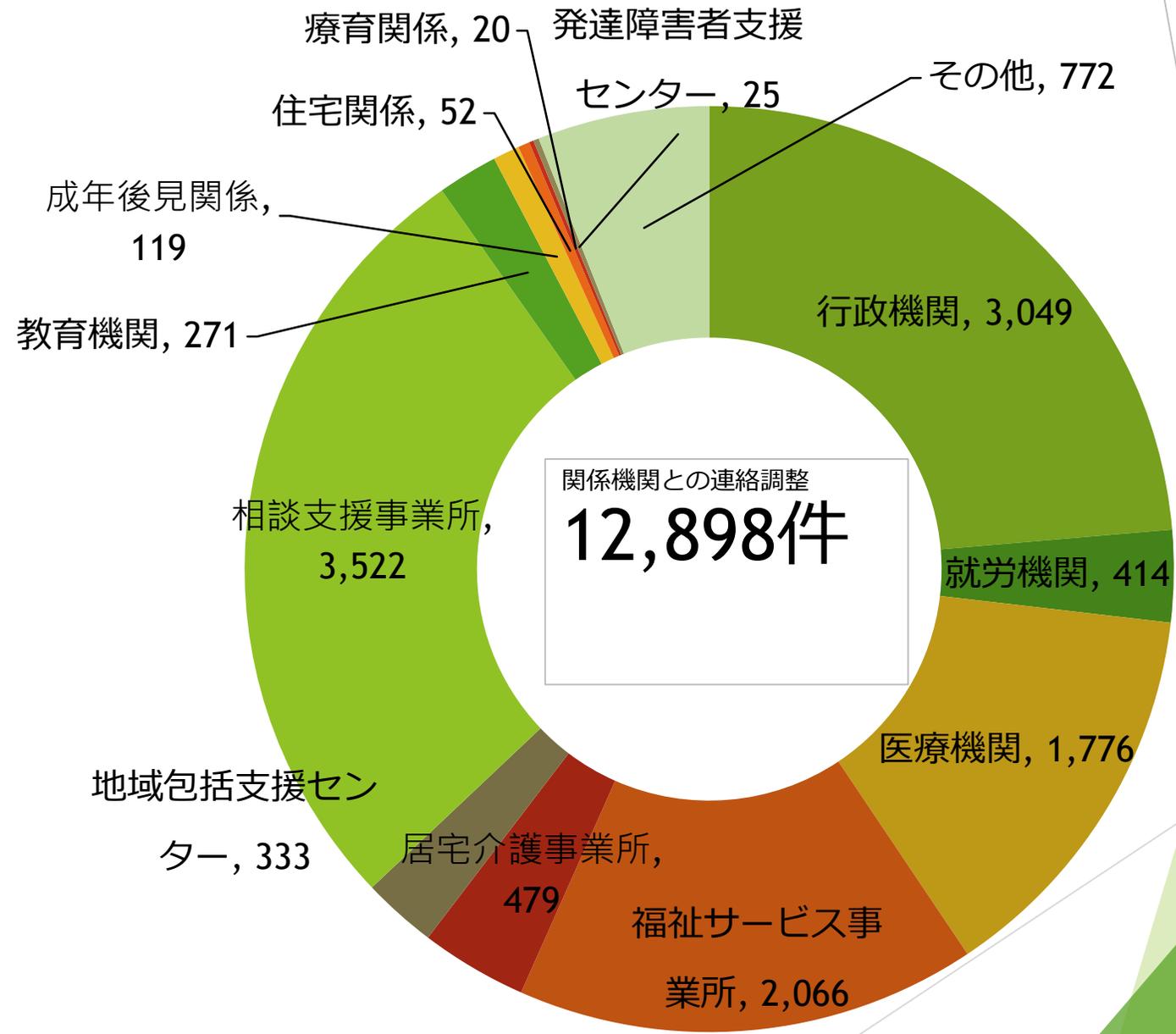


昨年度より全体的に相談件数は増加
※参考：H29は5589件対応

同行、訪問¹⁰、個別支援会議等アウトリーチ型の対応数が増加している。

【関係機関との連携調整】

◎ 包括支援センター・生活自立支援センター等多機関との連携が増加



関係機関との連絡調整
12,898件

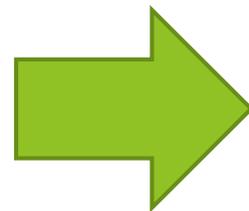
基幹相談

- ▶ 相談支援事業所とサービスを利用したい地域の障がいのある方を繋ぐ
→ サービス等利用計画の推進・セルフプランの解消
- ▶ 相談支援事業所のバックアップ→困難ケースに介入
- ▶ 相談支援専門員のスキル向上を支援 相談ネット・勉強会を企画
- ▶ 安心して住みやすい町づくりの実現→研修会を実施

指定・特定相談支援事業所への繋ぎ件数

障害者・・・92件
障害児・・・29件

福祉サービスを利用したい



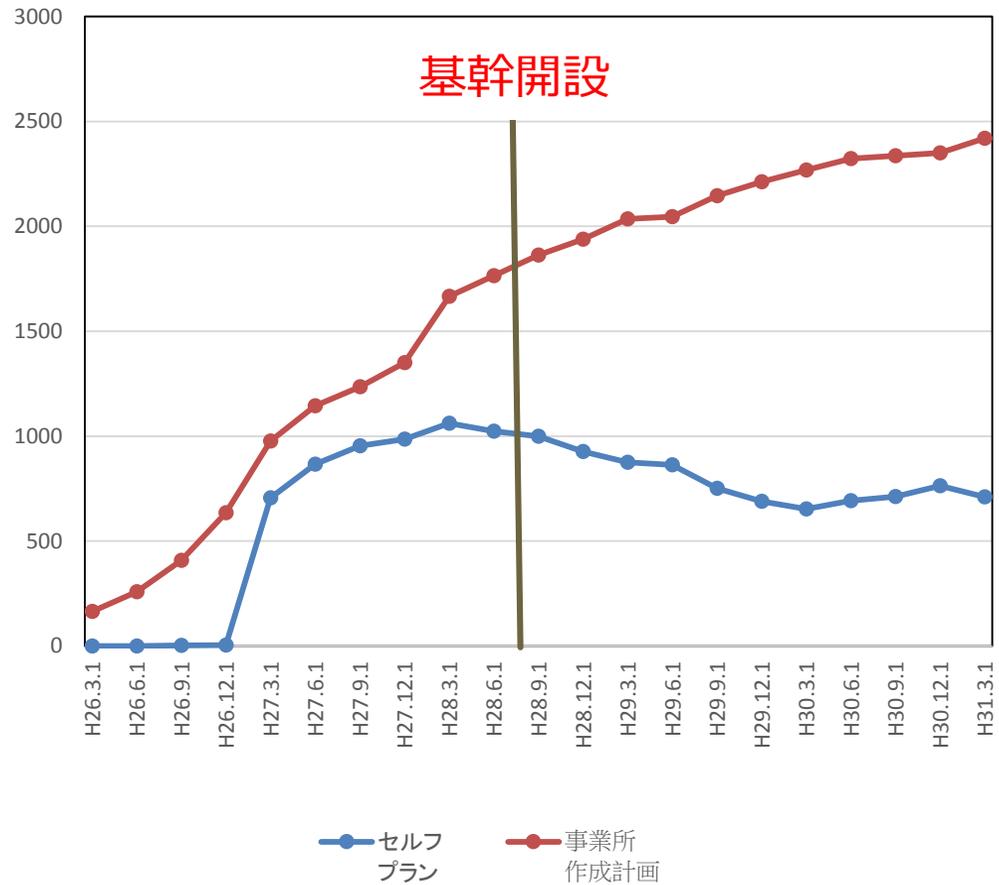
基幹相談支援
センター



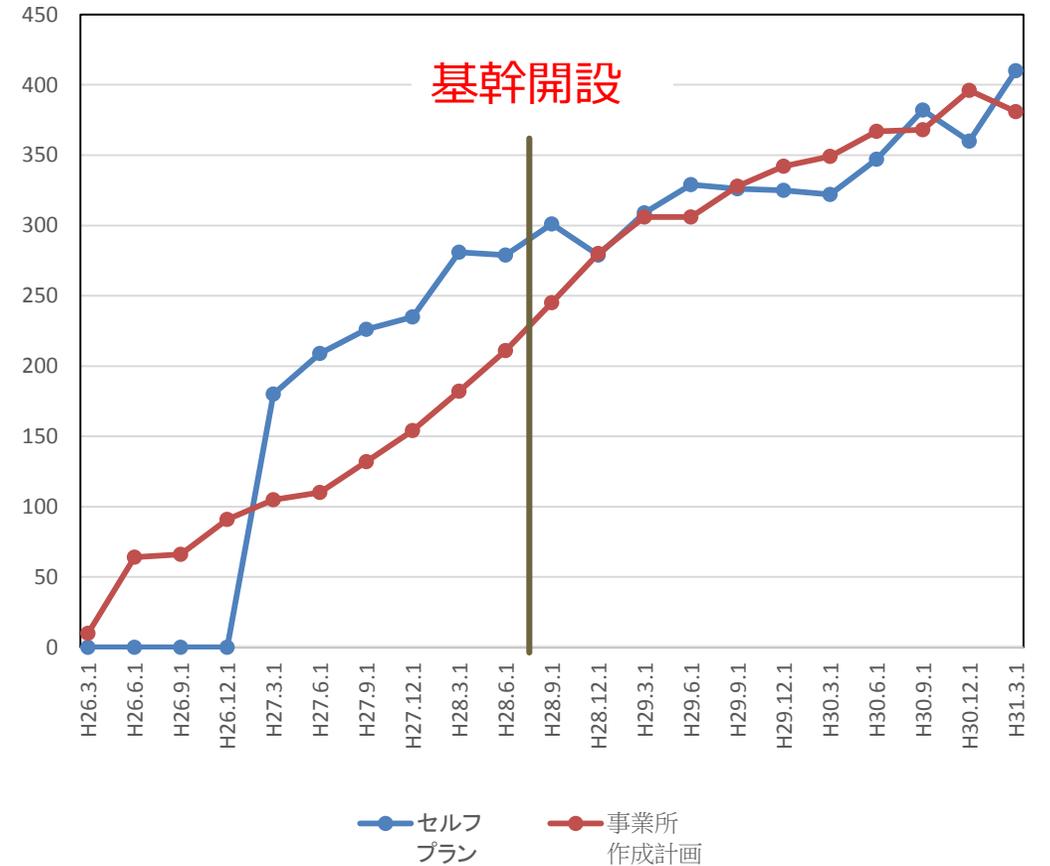
指定・特定
相談支援事業所

サービス等利用計画数とセルフプラン数の推移

障害者総合支援法



児童福祉法分



相談支援事業所のバックアップ

～相談支援専門員の方のスキルの向上～

①勉強会・ケース検討会を開催、個別支援会議への出席等

②困難ケースへの介入…世帯支援が必要なケース等

相談支援事業所との連携・調整…2,444件

③くるめ相談ネットの開催

くるめ相談ネット(相談支援事業所連絡会)について…

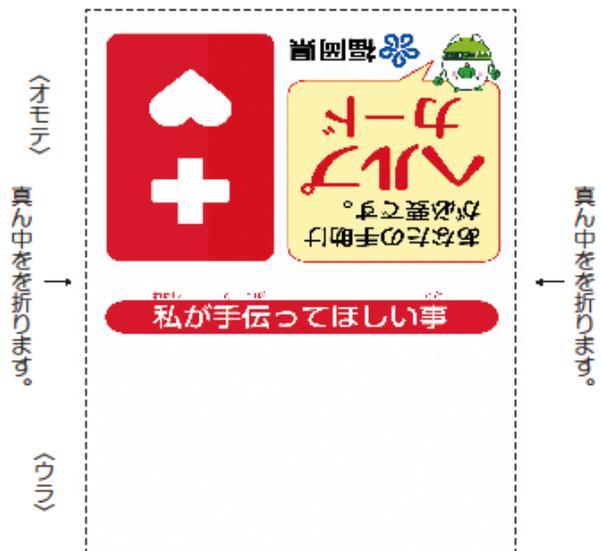
- ・市内29か所の相談事業所の相談支援専門員が集まって研修や情報共有を行う場の提供（毎月第3木曜日）
- ・専門分野を超えて連携するため、関係機関の講師を招き、グループワーク等を通して学びを深めている
- ・久留米市版ヘルプカード作成の取り組み

平均参加者：35～40名



相談分科会の取り組み

ヘルプカードについて



※切り取って2つ折にしてお使いください。

おもて

<p>あなたの支援が必要です。</p> <p>ヘルプカード</p> <p></p> <p> 久留米市 (お試し版)</p>		<p>私には・・・</p> <p><input type="checkbox"/> 障害があります ()</p> <p><input type="checkbox"/> 持病があります ()</p> <p><input type="checkbox"/> アレルギーがあります () () のアレルギー)</p> <p><input type="checkbox"/> 人工透析をしています</p> <p><input type="checkbox"/> オストメイトトイレが必要</p>
<p>私の情報</p> <p>ふりがな</p> <p>名前</p> <p>住所</p> <p>電話番号 () - ()</p> <p>生年月日 年 月 日</p> <p>性別 血液型</p>		<p><input type="checkbox"/> 移動時に介助が必要です</p> <p><input type="checkbox"/> 使っている医療機器があります ()</p> <p><input type="checkbox"/> 分かりやすく伝えてください</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>次ページに つづいて ください</p> <p></p>
<p>最初に連絡してほしいところ</p> <p>名前</p> <p>私との関係</p> <p>連絡先 () - ()</p>		<p> このようにお手伝いを してもらえると助かるっば!</p>
<p>おねがい</p>	<p>コミュニケーションに ご利用ください</p> <p><input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ</p> <p><input type="radio"/> わかりません</p>	<p>かかりつけの病院</p> <p>病院名</p> <p>主治医</p> <p>連絡先</p> <p><input type="checkbox"/> 飲んでいる薬があります</p>

<使い方>

- ①—— 線にそって切り取ってください。
- ②----- 線にそって折ってください。
- ③必要な箇所をご記入ください。
- ④ケースやかばんの中に入れるなど、いつも身につけておいてください。
- ⑤うら面が必要な方は、両面印刷をしてご利用ください。

安心して住みやすい地域づくりの実現・・・研修会を開催

〈研修テーマ〉



【7月】 「福岡県強度行動障害支援者養成研修」

【9月】 「すべての子どもの居場所を考えるワークショップ」
（子ども分科会主催）

【2月】 「暮らしやすい久留米をつくるために
～障害があってもなくっても住みよい街くるめを目指して～」

すべてのこどもの居場所を考える ワークショップ

～「孤育て」から「幸そだて」の実現を目指して～



すべての子どもたちの居場所を 考えるワークショップ 中島みちる氏 (こども分科会主催)

すべての子ども達やその家族が暮らしやすい町とは・・・？
 その地域で安心して暮らし続けることができることであり、『安心できる居場所が地域にある』ことなのではないでしょうか。
 現在、障がい福祉サービスは、少しずつ充実し利用しやすくなった反面、生まれ育った地域で相談しあったり集う場所や時間がほとんどないのが、孤育て（子育て）の現状です。
 そんな中、久留米がもつたくさんの社会資源や活動団体をつなげる機会をもつことで顔が見える関係にもなり、孤育て（子育て）の不安の減少や地域がもつ課題解決に向かう力をつけることにも繋がるのではないかと考え、『つながって支えあう幸そだて』のきっかけになればと、ワークショップを企画しました。

講師：中島みちる さん



育能インストラクター。特定非営利法人エトコロ主宰。
 滋賀地方自治研究センター理事。滋賀県近江八幡市在住。
 大手進学塾にて国語の講師を勤め、生徒指導歴は20年を超える。現在は、脳科学の視点を取り入れた人材育成に関する研修や、子育て・教育・障害学習をはじめとした講演を多数開催。「まち・ひと・しごと創生」「少子化対策」「女性活躍推進」等の事業にもかかわり、人材育成・共育の場をプロデュース。

※内容は両日も同じですので、ご都合のよい方へご参加ください。

日付：平成 30 年 9 月 7 日(金)
 時間：17 時半～ 20 時 (受付 17 時～)
 場所：古賀病院 2 1 福利厚生棟会議室
 住所：久留米市宮ノ陣 3-3-8

日付：平成 30 年 9 月 8 日(土)
 時間：9 時半～12 時 (受付 9 時～)
 場所：日吉校区コミュニティセンター
 住所：久留米市日吉町 83 (日吉小学校横)



参加料：教材費として 300 円 (定員各 70 名)

対象者：どなたでもご参加ください

(団体・事業所の紹介を希望される方はリーフレット、ポスター、名刺等を持参ください)

主催：すべてのこどもの居場所を考える実行委員会

共催：久留米市障害者基幹相談支援センター

お問い合わせ：久留米市東部障害者基幹相談支援センター
 ☎電話/0943-73-0045 ☎FAX/0943-73-0046
 ✉E-mail/k-toubu-kikan@yuukari.or.jp

申し込みは裏面から！



※1 回目と 2 回目では会場がかわりますのでご注意ください。
 ※古賀病院 2 1 の駐車料金は自己負担ください。(1 時間まで無料、以降、自己負担あり)
 ※日吉校区コミュニティセンターは駐車場がありませんので、公共交通機関利用か、近隣のコインパーキングを利用下さい。

久留米市障害者基幹相談支援センター研修

本日(ほんじつ)のグループワーク
わたしたちの曼荼羅(まんだら)をつくらう!

	障害(しょうがい)があってもなくても、 住(す)みよい街(まち)くるめをつくる	
		

暮らしやすい久留米をつくるために
～障害があってもなくても住みよい街
くるめを目指して～

講師: 西宮市社会福祉協議会
玉木 幸則 氏



基幹相談支援センターが今年度取り組みたいこと

安心して住みやすい地域づくりの実現のため…

①地域課題の把握のため部会・分科会を活性化させる

②関係機関や地域との顔の見える関係作りをより広く深くし連携強化を目指す
～既存の社会資源・新しい社会資源との柔軟な繋がり～

③ 指定・特定相談支援事業所のバックアップを継続する
～相談支援専門員の方とともにスキルの向上を図る～

ご清聴ありがとうございました

